

科目名	特別研究指導演習	科目コード	8047	単位数	2
担当者名	田辺 隆司	開講時期	2 後	開講年次	2年次

● 授業の到達目標及びテーマ

(1)修士論文の完成に向けて、既存の研究水準を踏まえた上で、独創的でオリジナリティのある修士論文の作成できること、(2)論文の書き方、目的、テーマの設定、調査研究の方法について理解できること、(3)資料・文献収集の仕方、資料の読み込み方法・利用の方法について理解できること。(4)研究方針である「持続可能な観光形態の創造」について意見をもつこと。

● 授業の概要

既存の研究水準を理解し、そのレベルにおいて、オリジナリティのある独創的な論文の作成を指導します。また、問題意識(研究目的・課題等)が明確で、論旨(全体の整合性等)が明確である論文に仕上げ、さらに論文が使用しているデータの信頼性、調査方法の妥当性について指導します。院生はこれらの指導を受けて、論文作成の中で、特に研究方法と結果を作成できる能力を身につけます。

● 授業計画

- 1週目 中間報告を踏まえた修士論文の指導（調査研究の補完、構成の再検討）
- 2週目 中間報告を踏まえた修士論文の指導（調査研究の補完、構成の修正）
- 3週目 研究内容のレベルアップのための指導（研究目的と問題意識の再確認）
- 4週目 研究内容のレベルアップのための指導（研究課題の社会的意義の再確認）
- 5週目 研究内容のレベルアップのための指導（調査・分析方法の客観性の再確認）
- 6週目 研究内容のレベルアップのための指導（データ・資料の読み取り方の再確認）
- 7週目 研究内容のレベルアップのための指導（図表の適否、表現力・正確性の再確認）
- 8週目 研究内容のレベルアップのための指導（考察のオリジナリティの再確認）
- 9週目 第2回修士論文報告の準備
- 10週目 第2回修士論文報告の実施
- 11週目 修士論文の草稿の作成を副指導教授と協力して指導する。
- 12週目 修士論文の分析視角・方法・目的の再検討を副指導教授と協力して指導する。
- 13週目 第3回修士論文報告の準備
- 14週目 第3回修士論文報告の実施
- 15週目 修士論文のまとめ、最終チェック等を指導
- 16週目 授業で行った調査研究に関わる全体的な講評、ポイントの整理を行います。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

● テキスト

- ・授業時に自作の教材(プリント)を配付します。また、参考資料を収集しテキストとして使用します。

● 参考書・参考資料等

- ・阿部秀明(編著)『地域経済の進化と多様性』（泉文堂）3,500円
- ・長浜健一郎『地域資源管理の主体形成 「集落」新生への条件を探る』（日本経済評論社）3,000円

● 成績評価の方法・基準

- ・修士論文の研究水準等によって評価します。

● 更新日付

2019/02/03 04:29